

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)藤沢市藤沢字東横須賀計画新築工事	階数	地上13F
建設地	藤沢市藤沢字東横須賀579-1,579-4	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	94人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店・集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2021年11月18日
敷地面積	417㎡	作成者	株式会社T設計工房
建築面積	202㎡	確認日	2021年11月18日
延床面積	2,037㎡	確認者	株式会社T設計工房



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(パーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努める計画とした。		-
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
遮音性能の高いサッシを採用し、快適な室内環境を整えるよう努めた。	耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	-
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱性能等級4相当	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している。	LCCO ₂ 排出率=85%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される